

手回し充電ラジオ

BS901WH

取り扱い上の注意

この度は当社製品をお買い求め頂き、誠にありがとうございます。ご使用前に必ず本取扱説明書をお読みの上、正しくご使用ください。お読みになった後は、必要なときいつでもご覧頂ける場所に、大切に保管してください。

安全上の注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、ご自身や他の方々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を説明しています。

△警告 死亡や重傷を負うおそれがある内容を示します。

△注意 人が傷害を負う危険および物的損害の発生が想定される内容を示します。

■お守り頂く内容を次の図記号で説明しています。

（○） 禁止事項を明記してあります。

（！） 必ず守る行為を明記してあります。
指示通りに行ってください。

△警告

■本体について

●可燃ガス、揮発性ガスなどが、大気中に存在するおそれのある場所での本製品の使用はおやめください。
引火・爆発の原因となります。



●本製品を分解したり、直接ハンダ付けするなどの加工および、火中投入などは行わないでください。
発熱、発火、破裂の危険があります。

●本製品を高温の場所（真夏の車内、暖房器具のそばなど）で使用、保管しないでください。

●本製品を自転車やバイク、自動車を運転中に絶対使用しないでください。
交通事故の原因となります。

●本製品を足場の悪い環境や不安定な場所で使用しないでください。
事故の原因となります。

●本製品は防水構造ではありません。水をかけたり、濡らしたりしないでください。
製品内部に水が入ると火災や感電、故障の原因となります。

●ラジオに何らかの液体が入った場合、使用を中止してください。

電源を切り、お近くの販売店にお問い合わせください。



●感電のおそれがありますので、濡れた手でラジオを触らないでください。

●ラジオの分解や改造は行わないでください。
火災や感電、故障の原因となります。内部の点検や修理は販売店までご依頼ください。

●本製品を室外で使用中に落雷のおそれがある場合、すみやかに使用を中止してください。
事故の原因となります。

●お子様やペットの手の届く範囲にラジオを放置しないでください。

●ボリ袋（包装用）などを小さなお子様の手の届くところに置かないでください。
口にあて窒息の原因になりますことがあります。

■ソーラーパネルについて

●ソーラーパネルが割れると破片が鋭くて大変危険です。すぐに定められた方法で廃棄してください。



●直射日光の当たる場所に充電時間範囲を超えて放置しないでください。
また車の中など絶対に放置しないでください。

本体が変色・変形したり、液晶が破損するおそれがあります。

■携帯電話（スマートフォンを含む）への充電について

※携帯電話の機種によっては充電できないものがあります。

また充電端子の形状、状態によっては接続が不十分になる場合があります。

●本製品の充電機能は、携帯電話の臨時用簡易充電機能です。通常の携帯電話充電器としては、
ご使用にならないでください。



●携帯電話各機種の純正品での充電は、各製品における保証対象外となります。
ご自身の責任においてご使用ください。

●携帯電話の充電をする前に必ず、携帯電話の電池パックがきちんと装着されているか確認してください。
完全に装着していない状態で充電すると、携帯電話が破損するおそれがあります。

●充電中に煙が出た、本体および携帯電話が非常に熱くななど異常を感じた場合は直ちに
使用を中止してください。

△注意

■本体について

●本製品は精密な電子機器です。以下のようないくつかの場所で使用したり放置すると火災や感電、故障の原因
となることがありますので避けください。
・砂、ほこり、ちりの多い場所 ・火の近く ・湿ったところ ・振動の激しい場所 ・温度・湿度の変化が激しい場所



●車内は温度変化が激しく、高温あるいは低温になり振動もありますので使用および保管は避けください。

●ラジオを落としたりぶつけたりして強い振動や衝撃を与えないでください。

●本製品を保管するとき、上に重いものを載せないでください。故障の原因になります。

●ストラップを持って振り回さないでください。
他人に当たり、けがや事故の原因となることがあります。

■LEDライトについて



●LEDライトの光を直視しないでください。
LEDライトの光を見続けると目を痛めるおそれがあります。

■携帯電話（スマートフォンを含む）への充電について

※本製品での満充電はできません。あくまでも緊急用の一時使用のためのものです。

充電後の携帯電話の使用可能時間は充電時間や機種によって異なります。

※携帯電話の電池パックが古い場合や、故障している場合は充電できません。

●充電中は携帯電話をなるべく使用しないでください。
やむを得ず使用する場合は、携帯電話と本体の接続部分に負荷がかからないようご注意ください。

●本製品をご使用の前には、携帯電話に登録した各種メモリーの控えを必ずとってください。
携帯電話は本製品の使用にかかると、向かうの原因により電話帳や登録情報などのメモリーが突然変更や消失してしまう危険性
があります。万一、ご使用後にメモリーなどが変更・消失した場合でも、当社では責任を負いかねます。また、本製品の使用中に生じた
いかなる二次的な損害についても一切補償はいたしかねます。

●携帯電話への充電中、本体が多少熱を持ちますが、異常ではありません。
ただし極端に熱くなった場合は使用を中止してください。

●充電が終わったら、携帯電話からケーブルをはずしてください。

●本製品を使用しない場合でも3ヶ月に1度は本体の内蔵バッテリーに充電をしてください。
長期間充電をしないと、充電機能が衰えることがあります。

●ハンドルを回すときには、手、指、爪などを傷つけないよう注意してください。

●充電中に強い衝撃を与えないでください。
故障の原因となります。

●携帯電話の機種によって、充電中に「故障中」と画面表示が出るものや、充電ができないものがあります。
このような場合には、携帯電話の販売店にお問い合わせください。

■乾電池について

●新しい乾電池と使用した乾電池を混用で使用しないでください。

●異なる種類の乾電池を混ぜて使用しないでください。

●乾電池をラジオの中に入れたまま長時間ラジオを使用しない場合でも、乾電池が消耗します。
ラジオを長期間使用しないときは（およそ1ヶ月以上）は乾電池を取り出してください。

●ショート、分解、加熱、充電、（+）の逆方向にセットをしないでください。
使用済みの乾電池を火に入れるなどしないでください。

●乾電池は乳幼児の手の届かないところに置き、乾電池を飲み込んだ場合はすぐに医師に相談してください。
乾電池のアルカリ液が漏れて、皮膚や衣服に付着した場合は、失明やケガなどのおそれがありますので、きれいな水で洗い流し、
すぐに医師の診断・治療を受けてください。

●乾電池は炎天下の自動車の車内など高温になる場所に放置しないでください。
液漏れ、発熱、破裂、発火の原因になります。

●傷ついたり変形した乾電池は使用しないでください。

●使い切った乾電池はすぐに取り出してください。
使用済みの乾電池は、お住まいの自治体が定めた方法で処分してください。

【内蔵バッテリーへのフル充電時間の目安】

※下記充電時間を目安に充電を終了してください。長時間充電は内部回路の負担になります。（※1）
※本製品では充電式電池への充電はできません。

機能／電源	内蔵バッテリー		
	USB充電	手回し充電	ソーラー充電
本体（内蔵バッテリー） への充電	約6時間	（※2）約3時間	（※3）約10時間

（※1）フル充電になんでも充電／電源ランプは消えません。

（※2）手回しハンドルを1分間120回転位の速さで回した場合。

（※3）太陽光の下で充電した場合。

室内の蛍光灯でも充電／電源ランプが赤く点灯しますが、充電量が少ないため十分な充電はできかねます。

【使用時間の目安】

※各種使用時間は周囲の環境、機種、および使用状態や設定などによって異なります。

機能／電源	内蔵バッテリー			
	USB充電	手回し充電	ソーラー充電	
ラジオ	約3時間	（※5）約3時間	（※6）約13分	（※7）約20分
ライト	約6時間	（※5）約5時間	（※6）約27分	（※7）約70分
サイレン	約2時間	（※5）約2時間	（※6）約27分	（※7）約20分

（※5）満充電の場合

（※6）手回しハンドルを1分間120回転位の速さで10分間回した場合。

（※7）60分間直射日光に当てた場合。

■その他のご注意

●形状の異なるプラグを無理やり押し込んだりすると破損や故障の原因になります。

●充電後は接続コードを必ずはずしてください。

●本製品はタブレット端末の充電はおこなえませんのでご注意ください。

●定期的に本製品の作動の有無と乾電池の液漏れなどの点検をしてください。

●LEDは交換できません。

●LEDには明るさや色にバラツキがあることがあります。あらかじめご了承ください。

●電池は、一般に低温になるにしたがって一時的に機能が低下します。低温により機能が低下した電池は、常温に戻ると機能が回復します。

●山間部、高い建物が立ち並ぶところ、建物の内部などでは、電波が弱まります。

●本機のスピーカーは、防磁設計ではありません。テレビやパソコンの近くなど磁気の多い場所には置かないでください。

●故障防止のために、以下のことは避けてください。

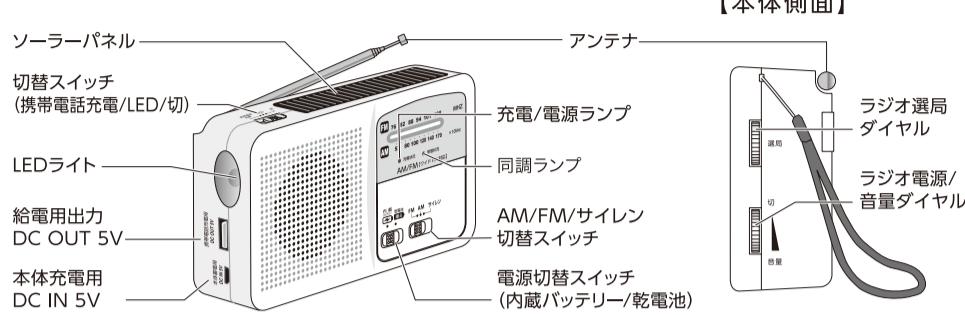
・強い衝撃や落下 ・風呂場などの湿気の多いところや、倉庫などほこりの多いところでの使用

●室内でラジオを聴く場合はできるだけ窓のそばで他の家電から離してお使いください。

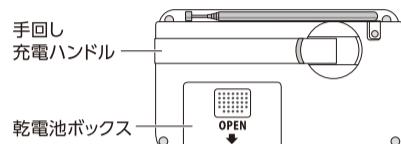
●使用環境および電池により動作時間が変動します。

●万一、当社の製造上の原因による品質不良が発生した場合は新しい製品とお取り替えします。それ以外の責任は負いません。（当社保証規定によりお買い上げ日から1年以内）

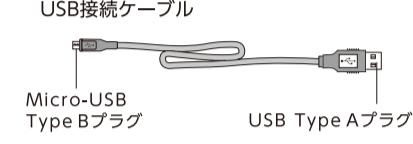
各部名称



【本体背面】

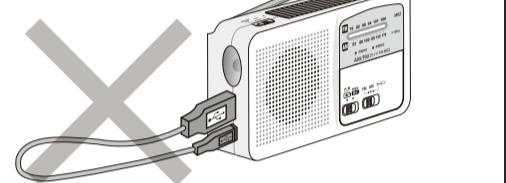


【付属品】



△禁止

**USB接続ケーブルを
INポートとOUTポートに
同時に接続しないでください。**



電源について

電源の切り替えは、電源切替スイッチで行います。

【内蔵バッテリーに充電する場合】

電源切替スイッチを内蔵バッテリーに合わせてから充電してください。
※充電中は充電／電源ランプが赤く点灯します。

■手回し充電

本体をしっかりと握り、手回し充電ハンドルを1秒間に2回転の速度で時計まわりに回転させてください。速く回転させても充電時間が短くなることはありません。無理に力を入れず一定のスピードで回転させてください。また、回転させる際は、ストラップがハンドルに絡まないようご注意ください。

手回して充電する場合はラジオ、LEDライト、サイレン、携帯充電の機能と同時にできません。

本体に充電してから各機能をご利用ください。

■ソーラー充電

ソーラーパネルに自然光が当たる場所に置いてください。

※充電時間範囲を超えて放置しないでください。

※本製品は防水構造ではありません。濡れないようにご注意ください。

■USB充電

付属の接続ケーブルのUSBプラグを、USB充電器もしくはパソコンのUSBポートに接続し、**本体充電用DC IN 5V**と接続してください。

※5Vの電力が供給できる機器のUSBポートに接続してください。

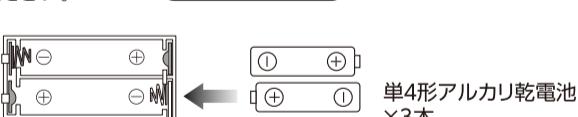
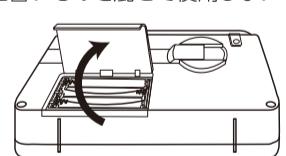
※充電中は充電／電源ランプが赤く点灯します。

※パソコンで充電する場合、充電／電源ランプが赤く点灯している間はパソコンの電源を切らないでください。

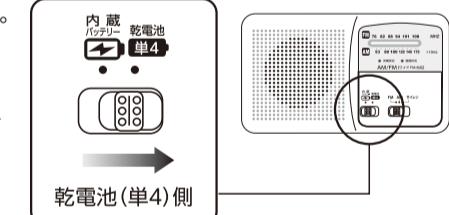
【乾電池を使用する場合】

電源切替スイッチを乾電池(単4)に合わせてください。新品の単4形アルカリ乾電池(3本)をご用意ください。
※乾電池は付属しておりません。

乾電池を乾電池ボックス内の刻印に従い、+と-を正しい方向にセットしてから電池フタを閉めてください。乾電池を交換するときは、3本とも同じ種類の新しい乾電池と交換してください。違う種類のものや新しいものと古いものを混ぜて使用しないでください。



（電源切替スイッチ）



乾電池を使用しない場合は、必ず内蔵バッテリーに充電してから各機能をご利用ください。

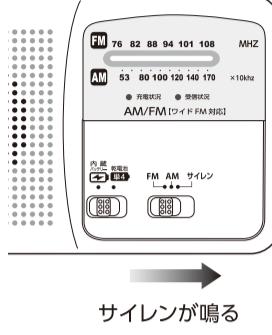
ラジオの使用方法

1. 電源切替スイッチ（内蔵バッテリー／乾電池）をどちらかに合わせます。
2. AM/FM/サイレン切替スイッチをAMまたはFMに合わせます。
3. ラジオ電源／音量ダイヤルを回して電源を入れ、音量を調整してください。電源を入れてから音が出るまで約2秒かかりますが異常ではありません。
4. 電源を入れると充電／電源ランプが赤く点灯します。
5. ラジオ選局ダイヤルを回して、放送局を選んでください。ラジオ放送局を受信すると同調ランプが赤く点灯します。
6. ラジオを使用する場合はアンテナを受信しやすい方向に伸ばして調節してください。

※ラジオ電源をONにしても充電／電源ランプが赤く点灯しない場合は再度本体に充電してください。

※切替スイッチ（携帯電話充電/LED/切）が携帯電話充電になっている場合はラジオが動作しませんのでご注意ください。

サイレンの使用方法



1. 電源切替スイッチ（内蔵バッテリー／乾電池）をどちらかに合わせます。

2. AM/FM/サイレン切替スイッチをサイレンに合わせると、音が鳴ります。

3. サイレン音を止めるには、切替スイッチをAM/FM側にスライドさせてください。

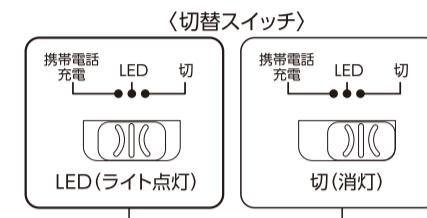
4. ラジオ電源がOFFの時でもサイレンは鳴ります。

※サイレンにスイッチを合わせても鳴らない場合は再度本体に充電してください。

LEDライトの使用方法

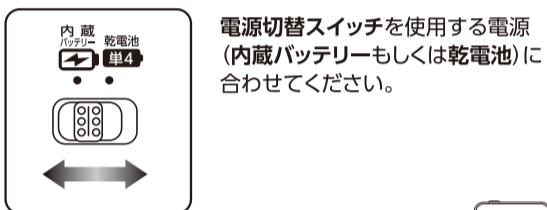
1. 電源切替スイッチ（内蔵バッテリー／乾電池）をどちらかに合わせます。
2. 切替スイッチをLEDに合わせます。
3. LEDライトを消す場合は、切に合わせてください。

※LEDにスイッチを合わせても点灯しない場合は再度本体に充電してください。

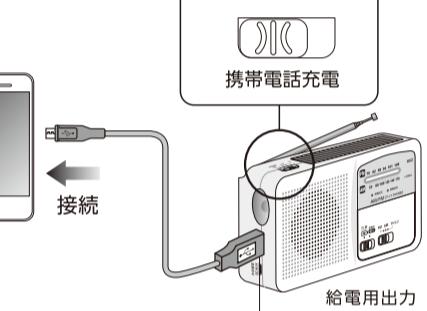


携帯電話に充電する

〈電源切替スイッチ〉



1. 付属の接続ケーブルのUSBプラグを、給電用出力DC OUT 5Vに接続し、Micro-USBプラグを携帯電話に接続してください。
2. 切替スイッチを携帯電話充電に合わせると携帯電話に充電を始めます。



■携帯電話（スマートフォンを含む）の充電をする前に必ず確認ください。

※携帯電話への充電は、あくまで緊急時などの一時的なご利用を想定して設計されております。通常の充電は純正の充電器をご使用ください。

※携帯電話の電池パックがきちんと装着されているか確認してください。はずして使用しますと、電話機が破損するおそれがあります。

※携帯電話の電源が入らない場合は、充電できないことがあります。その際は携帯電話付属の充電器をご使用ください。

※一部の携帯電話では、充電表示ランプが点灯しないものがあります。

※メールなどデータ通信を行いますと、通常の通話に比べて使用可能時間が短くなることがあります。

※本製品は手回しハンドルを回して直接スマートフォンへの充電はできません。

※携帯電話（スマートフォンを含む）の電池が完全に放電しきった状態や、電池残量がない旨のメッセージやアラーム音でお知らせがあった場合には、本製品では充電できないことがあります。

※携帯電話（スマートフォンを含む）の充電池の状態によっては充電できない場合があります。

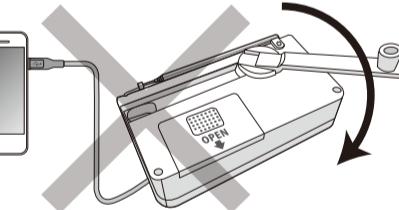
※万一、本製品の使用により、お使いの携帯電話（スマートフォンを含む）の故障またはデータの破損、消失などの障害が生じた場合、当社では責任を負いかねます。

■iPhoneに充電する場合

iPhoneの充電には、Apple Lightning-USBケーブルが別途必要になります。ケーブルは弊社での取り扱いはございません。お客様ご自身でお買い求めください。

△禁止

スマートフォンや携帯電話へ直接手回し充電はおやめください。回転スピードが各個人で異なるため、携帯電話の充電機能に障害をきたすおそれがあります。



製品仕様

受信周波数	AM: 530 ~ 1,710kHz FM: 76 ~ 108MHz ワイドFM対応	USB充電時間	約6時間(満充電までの目安)
充電形式	手回し充電/USB充電/ソーラー充電	充放電回数目安	約150回
使用電池	単4形乾電池×3本(別売) リチウムイオン電池 3.7V 500mAh(交換不可)	充電時/出力時電圧・電流	5V 最大500mA
連続使用時間 ※使用環境により異なる	乾電池 USB充電 ソーラー充電 ※満充電の場合	ラジオ : 約3時間 ライト : 約6時間 サイレン : 約2時間 ラジオ : 約3時間 ライト : 約5時間 サイレン : 約2時間 ラジオ : 約13分 ライト : 約27分 サイレン : 約27分 ラジオ : 約20分 ライト : 約70分 サイレン : 約20分	光源 白色LED×1灯(交換不可) サイレン音量 約90dB(距離10cmの場合) スピーカー Φ50mm 8Ω 0.5W 寸法 約(W)140×(H)80×(D)38mm 質量 約230g(乾電池含まず・ストラップ含む) 付属品 ストラップ、USB接続ケーブル

※数値は当社測定値(一部除く)になります。

※各種使用時間・充電時間は周囲の環境、機種、および使用状態や設定などにより異なります。

※充放電回数はあくまでも目安です。使用頻度・時間などにより異なります。

※商品の仕様および外観などは商品改良のため、予告なしに変更させて頂くことがありますのでご了承ください。

※iPhone、Lightningは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.商標です。

※本製品は、2019年10月時点での情報に基づいて仕様を確認しています。